学校番号	1202

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新編古典探究　（東京書籍）						
副教材等	カラー版新国語便覧（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古典探究は、古典についての基本的な知識を身につけた上で、古典に親しみ、その文化に対する理解を深めてほしいと考えています。先人のものの見方や感じ方、考え方を学び、自分の思いや考えを広げましょう。また、大学入試を見据え、古典文法の発展的な内容にも取り組みます。わからないことは積極的に質問してください。また、予習や復習を大切にしましょう。評価は定期考査や日頃の取り組みを見て判断します。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

【知識及び技能】

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、 我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・助動詞の活用や古典の語彙に係る知識を身につけ、文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典を通して我が国の文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深めている。	・古典を読んで思想や感情などを的確に捉え、その内容を理解している。 ・古典を多面的・多角的な視点から評価することを通して自分の考えを広げようとしている。	・古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	随筆 ［教材］『方丈記』 「ゆく河の流れ」	a:・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c:進んで表現の特色に注意しながら作品の内容を解釈し、『方丈記』で描かれる「無常観」について考えようとしている 。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
1	故事 ［教材］『小話』 「蛇足」「断腸」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c:進んで漢文の読み方を確認し、故事成語の成り立ちとその意義について考えようとしている 。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
1	日記 ［教材］『更級日記』 「門出」「物語」	a:古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c:進んで文学史における日記文学の位置づけについて理解し、作者の置かれた境遇について読み取ろうとしている 。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
1	唐詩 ［教材］『唐詩』 「勧酒」「静夜詩」 「送元二使安西」	a:古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]:作品の成立した背景を踏まえながら、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c:進んでさまざまな唐詩を読み味わい、学習課題に沿って、言語感覚や想像力を豊かにしようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	歴史 ［教材］『大鏡』 「道長、伊周の競射」	a:古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]:必要に応じて書き手の考えを捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c:積極的に歴史物語の人物関係について調べ、登場人物の心情や人物像についての理解を深めようとしている 。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	三国志 ［教材］『十八史略』 「水魚之交」	a:時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 b[読]:古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:進んで本文の内容や構成 展開を的確に捉え、登場人物の心情を読み取り人間の生き方について考えようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
2	物語 ［教材］『源氏物語』 「光源氏の誕生」 「若紫」	a:古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化について理解を深めている 。 b[読]:必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート

		c:進んで古典特有の表現に注意して展開のおもしろさを味わい、説話を正確に読み取ろうとしている。			
2	儒家 ［教材］『儒家と道家』 「論語」「人之性悪」 「無用之用」	a:古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]:古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:儒家が描く理想郷について、積極的に読み取って比較・検討しようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
3	俳諧 ［教材］『近世俳句抄』 「芭蕉」「蕪村」「一茶」	a:古典の作品や文章に表れている、 言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている 。 b[読]:必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c:積極的に発句に詠み込まれた情景や心情を捉え、今までの学習を生かして言語文化についての理解を深めようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート
3	漢詩 ［教材］『信玄と謙信』 「所争不在米塩」	a:時代の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c:積極的に本文の内容や構成、展開を捉え、今までの学習を生かして、登場人物の行動や心情を読み取り、人間の生き方について考えようとしている。	定期考査 小テスト 授業課題	ワークシート 授業課題	授業観察 ワークシート 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（０）時間

・書くこと　…　（２５）時間

・読むこと　…　（４０）時間